

太陽光を浴びて、日中をハリ肌のゴールデンタイムに。
紫外線を浴びることでハリベールが高まる新処方を採用
立体感※1、ハリ・弾力感を目指す、日中用クリーム・日ヤケ止め
新『B.A ライト セレクター』誕生

株式会社 ポーラ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：及川 美紀）は、ポーラ最高峰ブランド「B.A」より、太陽光の中の肌に良い光「赤色光」を従来よりさらに透過※2し、紫外線を浴びることでハリベールが高まる新処方『光ハリベール処方』を採用した、立体感、ハリ・弾力感を目指す日中用クリーム・日ヤケ止め・新『B.A ライト セレクター』（45g ¥12,100 <税抜 ¥11,000>）を2024年3月1日に発売します。

B.Aは、1985年に誕生。“人の可能性は広がる”というポリシーを掲げ、多角的に研究を深め、新しいエイジングケア※3を提案し続けてきました。今回、B.A ライト セレクターは、“光は「プロテクトするだけ」の時代から、「セレクトする」時代へ”というB.Aが提案してきたポジティブな発想を、さらに進化させました。

◆『B.A ライト セレクター』の主な特長

【理論】ライトセレクトデイトイム理論：太陽を浴びている日中の時間を、肌にとって良い時間にしていこうという考え方に基づき、みずみずしくやわらかなハリ肌を目指す理論。

【目指す肌】うるおいに満たされたような立体感のあるツヤ、ハリ・弾力感を目指す。

【処方】

新開発『光ハリベール処方』

特長①：肌に良い光である赤色光をより透過し、紫外線・近赤外線などの日中ダメージや、ブルーライトから肌を守る。

特長②：紫外線を浴びるとベールのハリが高まる。

その他の処方

- ・大気汚染物質などのマイクロダスト※4から肌を守る。
- ・クレンジング不要で、洗顔料だけで落ちる※5処方設計を採用。より使いやすいデイクリームとしても進化。



全国のポーラビューティーディレクター、コスメ&エステショップ「ポーラザビューティー」約510店舗・旗艦店「ポーラギンザ」・全国有名百貨店等ポーラコーナー82店舗を含む約2,800店、日本国内空港免税店コーナー12店舗、ポーラ公式オンラインストア（<https://www.pola.co.jp/ec/>）にてお取り扱いします。（2023年3月末時点）海外では、中国大陸・香港・台湾・マカオ・タイランド・シンガポール・ベトナム・マレーシア・インドネシアの9の国と地域、韓国の免税店にて順次発売予定です。

2024年3月1日発売

B.A ライト セレクター

<日中用クリーム・日ヤケ止め>

販売名：ポーラ B.A ライト セレクター N

45g ¥12,100（税抜 ¥11,000）

SPF50+・PA++++

紫外線・近赤外線・ブルーライト・マイクロダストカット成分配合

◆アレルギーテスト済み（全ての方にアレルギーが起きないというわけではありません）

※1：うるおいによる艶感で立体的に見せる ※2：自社従来品比

※3：年齢に応じた化粧品等によるお手入れ

※4：ポーラが付けた名称（排気ガス・工場の煙・チリホコリ等のPM2.5、黄砂、タバコの煙、花粉等）成分

※5：メイク品を重ねた場合はクレンジングをご使用ください

【報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社 ポーラ ブランドコミュニケーション部 〒141-8523 品川区西五反田2-2-3

TEL：03-3494-7119 FAX：03-3494-6198

【お客さまからのお問い合わせ先】

ポーラお客さま相談室（フリーダイヤル）TEL 0120-117111

POLA



太陽を、つかいきれ。

太陽を避けるだけの時代は、過去になりつつある。
肌のためになる光を、賢く選ぶという発想。
その流れは、さらに加速していく。

ポーラは、太陽光に含まれる赤色光に着目。
その光は、肌の味方だ。
日中をハリ肌のゴールデンタイムへ。
いま、さらなる進化とともに。

新・B.A ライト セレクター、誕生。
紫外線・近赤外線から肌を守り、
赤色光の透過率をさらに引き上げた*。
そして、日差しを浴びることでハリベールが高まる。

さあ、太陽をつかいきれ。
光の動きとともに、自信が昇るように。
すべての空の下で、スキンケアの時間を。

人生にハリを。赤色光のチカラ。
新・B.A ライト セレクター、誕生。

※自社従来品比

POLA



太陽光を浴びて、日中をハリ肌のゴールデンタイムに。
紫外線を浴びることでハリベールが高まる新処方を採用
立体感^{*1}、ハリ・弾力感を目指す、日中用クリーム・日ヤケ止め

新『B.A ライト セレクター』誕生

1985年に、B.Aは誕生しました。

“人の可能性は広がる”というポリシーを掲げ、多角的に研究を深め、
新しいエイジングケア^{*2}を提案し続けてきました。

新『B.A ライト セレクター』は、
太陽光の中の肌に良い光である「赤色光」を従来よりさらに透過^{*3}し、
紫外線を浴びることでハリベールが高まる新処方『光ハリベール処方』を採用。
紫外線・近赤外線などの日中ダメージや
大気汚染物質などのマイクロダスト^{*4}・ブルーライトからも肌を守り、
新たにクレンジング不要で、洗顔料だけで落ちる^{*5}処方設計も搭載。
より使いやすいデイクリームとしても進化しました。

みずみずしいクリームが肌に溶け込むように密着し、
うるおいに満たされたような立体感のあるツヤ、ハリ・弾力感を目指します。

2024年3月1日発売

B.A ライト セレクター

<日中用クリーム・日ヤケ止め>

販売名:ポーラ B.A ライト セレクター N

45g ¥12,100(税抜 ¥11,000)

SPF50+・PA++++

紫外線・近赤外線・ブルーライト・

マイクロダストカット成分配合

◆アレルギーテスト済み
(全ての方にアレルギーが起きないというわけではありません。)

※1:うるおいによる艶感で立体的に見せる

※2:年齢に応じた化粧品等によるお手入れ

※3:自社従来品比

※4:ポーラが付けた名称(排気ガス・工場の煙・チリホコリ等のPM2.5、黄砂、タバコの煙、花粉等)

※5:メイク品を重ねた場合はクレンジングをご使用ください



POLA



[製品特長]

理論
目指す肌

太陽光を浴びて、日中をハリ肌のゴールデンタイムに。
立体感のあるツヤ、ハリ・弾力感を目指す

理論

NEW

ライトセレクトデイトタイム理論

太陽を浴びている日中の時間を、肌にとって良い時間にしていこうという考え方に基づき、みずみずしくやわらかなハリ肌を目指す理論。
“光は「プロテクトするだけ」の時代から、「セレクトする」時代へ”という、B.Aが提案してきたポジティブな発想を、さらに進化させました。

- ◆ 太陽光の中の肌に良い光「赤色光」に着目。

目指す肌

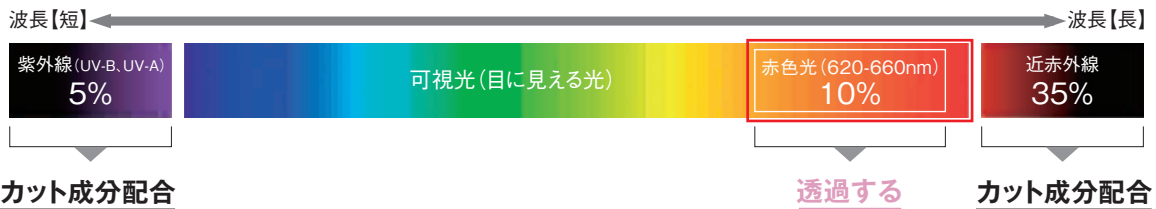
- ◆ 紫外線・近赤外線などの日中ダメージから肌を守り、うるおいに満たされたような立体感のあるツヤ、ハリ・弾力感を目指す。

着目

肌に良い光「赤色光」

赤色光とは

可視光の中でも、波長の長い620～660nmの光のこと。この光は、肌に良い影響を与えます。
B.Aリサーチセンターは2019年より、太陽光の中に存在していた「赤色光」に着目しています。



※%は地表に到達するエネルギー量を表す

成分

- ◆ **NEW** ポーラオリジナル複合保湿成分「エクストラライトエキス^{*}」を配合。
- ◆ ポーラオリジナル複合保湿成分「BAコアアリキッド」「仙人穀ロスマ」を配合。
- ◆ ポーラオリジナル保湿成分「EGクリアエキス」「YACエキス」を配合。
- ◆ 保湿成分「マジョラムエキス」「ペパーミントエキス」を配合。

※ヤグルマギク花エキス、オタネニンジン根エキス、ゴボウ根エキスの複合成分
*イラストはイメージです

POLA



[製品特長]

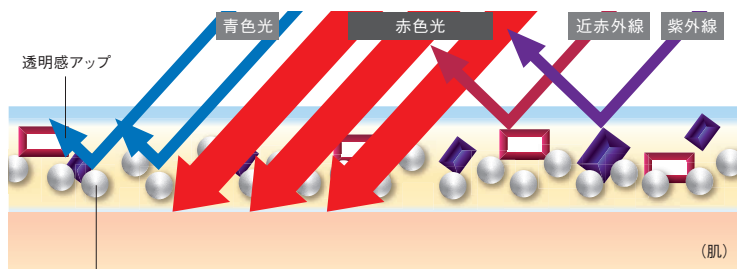
処方

赤色光をより透過^{*}し、紫外線・近赤外線などの日中ダメージや、ブルーライトから肌を守る。
紫外線を浴びるとベールのハリが高まる『光ハリベール処方』

【新開発 光ハリベール処方】

<特長①> 肌に良い光である赤色光をより透過し、紫外線・近赤外線などの日中ダメージや、ブルーライトから肌を守る処方。

晴れた日の朝焼けの原理を着想に、ベールの赤色光透過率を自社従来品よりアップ



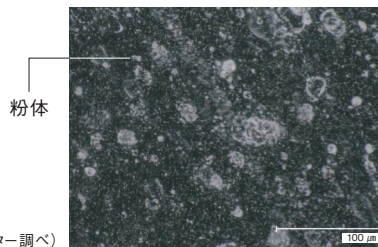
赤色光透過粉体
水にも油にも親和性のある粉体で、膜全体に均一に分散。小さい粒子は、青色光を跳ね返しやすきサイズ。散乱した青色光で見た目の透明感を与える。

- ①青色光(ブルーライトを含む)は跳ね返しやすく、赤色光を通しやすいサイズの赤色光透過粉体
- ②紫外線・近赤外線のカットに寄与していない粉体量を自社従来品から減らすことで、ベールの透明度を上げる

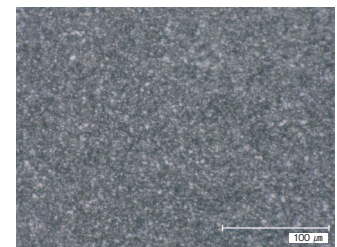
紫外線カット粉体

近赤外線カット粉体

右記はベールの粒子の状態を比較した画像です。今回採用した「光ハリベール」(画像右)は、小さい粒子が均一に並んでいることで、自社従来品と比較して、膜の透明度を上げ、青色光をより跳ね返し、赤色光をより透過しやすくします。



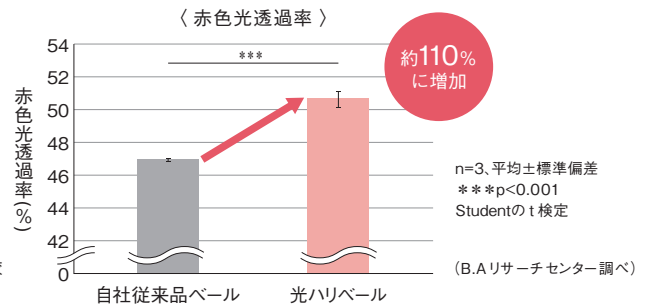
自社従来品ベール



光ハリベール

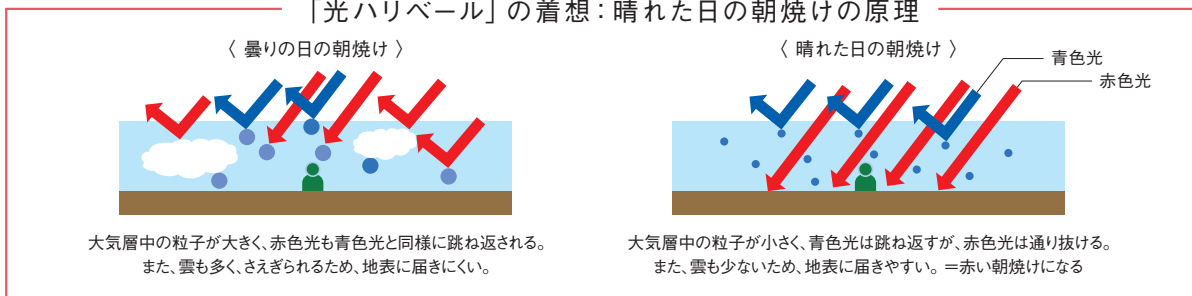
(B.Aリサーチセンター調べ)

光ハリベールにより、赤色光の透過率が自社従来品より約110%に増加しています。



製剤をドクターブレードを用いてガラス基板に塗布
10分乾燥後に紫外可視分光光度計にて透過率を測定
赤色光の波長領域(620-660nm)の平均透過率を比較

「光ハリベール」の着想：晴れた日の朝焼けの原理



※自社従来品比 ※イラストはイメージです



[製品特長]

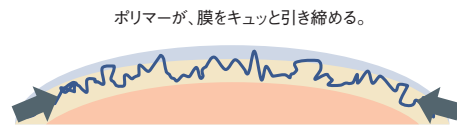
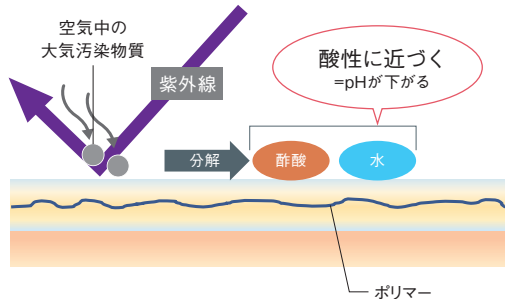
【新開発 光ハリベール処方】

<特長②> 紫外線を浴びるとベールのハリが高まる。

紫外線を浴びると、大気中の汚染物質の分解が起こり、酢酸が発生します。

酢酸は酸性であるため、膜全体が酸性に傾き、pHが下がります。

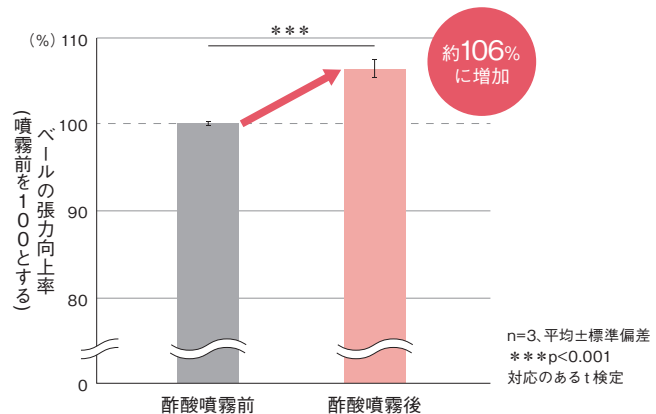
pHが下がると凝集しやすくなる性質のポリマーが、膜を引き締め、ハリのある膜になります。



*イラストはイメージです

下のグラフは、ベールが紫外線を浴びると、付着した大気汚染物質を分解して、酢酸が発生することを想定し、ベールに酢酸水溶液を噴霧した後の張力向上率を実証したデータです。

酢酸水溶液噴霧後は、噴霧前と比較して約106%に増加しています。ベールが紫外線を浴びると、ピンと張ることで引き締め、ベールのハリが高まると考えられます。



不織布を台にたわみがないよう固定した。固定後、不織布にポリマーの水溶液を均一に塗布し、1時間乾燥させた。乾燥後、重り30gを乗せ基準面からの高さを測定した。一度、重りを取り除き、0.5%酢酸水溶液を噴霧後に再び重り乗せ基準面からの高さを測定した。噴射後/噴射前×100をハリ向上率(%)とした。

(B.Aリサーチセンター調べ)

【その他の処方】

- ・大気汚染物質などのマイクロダスト*¹から肌を守る。
- ・クレンジング不要で、洗顔料だけで落ちる*²処方設計を採用。より使いやすいデイクリームとしても進化。

*¹: ポーラが付けた名称 (排気ガス・工場の煙・チリホコリ等のPM2.5、黄砂、タバコの煙、花粉等) *²: メーカー品を重ねた場合はクレンジングをご使用ください

感性品質

感触

みずみずしいクリームが肌に溶け込むように密着し、弾むようなハリ感が続くテクスチャー。



POLA



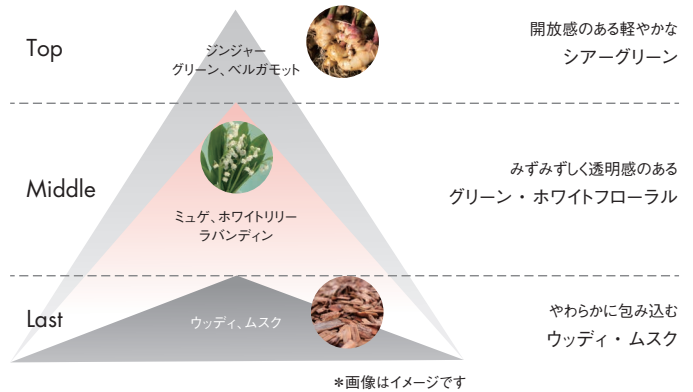
[製品特長]

香り

シプレフローラルアレンジメント

B.A スキンケア共通で採用しているシプレフローラル調をベースに、クリアな開放感を感じるようなシアグリーンを際立たせた香り。

B.Aは、お手入れの時間を自分をいつくしむ時間へと昇華させるために、アイテム毎に移ろい重なっていく香り「シプレフローラルアレンジメント」を採用しています。



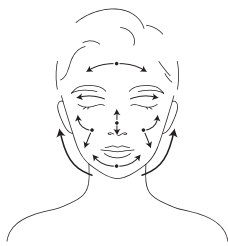
デザイン

コンセプト：生命美を育む光

真っ直ぐに注がれた赤いグラフィックは、降り注ぐ「生命美を育む光」を体現したデザイン。



使用方法



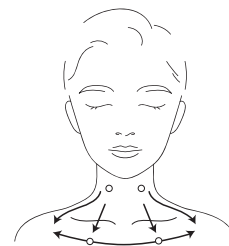
<お顔の場合>

- ① スキンケア品で肌を整えた後、チューブから適量（大きめの真珠1粒位）を手にとります。
- ② 顔の5点に置いてから、顔の中心から外側に向かってのぼしてください。
- ③ 最後にフェイスラインに沿って、引き上げるようにのぼしてください。

<使用目安>



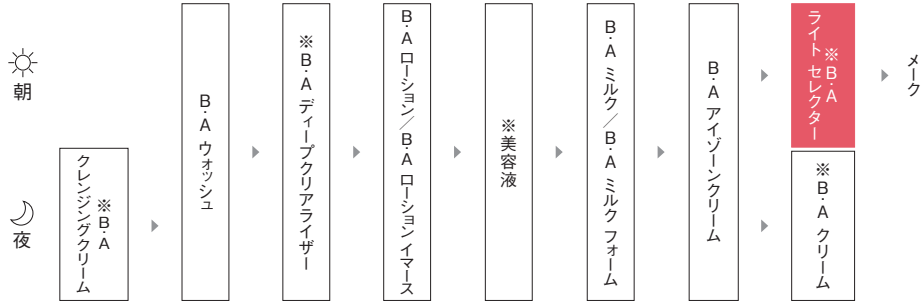
大きめの
真珠1粒位



<デコルテの場合>

- ① スキンケア品で肌を整えた後、チューブから適量（大きめの真珠1粒位）を手にとります。
- ② デコルテ（首・胸もと）の4点に置いてから、首から胸もとに向かってのぼしてください。

使用ステップ



※肌の悩み・状態に合わせてお使いください。クレンジングクリームは、メイク使用時は必ずお使いください。 ※B・A ライト セクターはメイク品を重ねて使用しない場合は、普段ご使用の洗顔料のみで落とすことが可能です。

社会・地球環境への取り組み

商品外箱



植物由来のインクを採用

植物由来の資源(バイオマス)から成分を抽出して製造したインクを一部使用し、箱への印字を行うことで、生態系の保護に繋げる。

森林認証紙を採用

適切な森林管理のもとに作られた木材を使用した、森林認証紙を採用。

容器



植物由来のPET・PEを採用

植物由来のPET・PEを一部に使用し、化石資源の保護や二酸化炭素の削減に貢献。

※PET: ポリエチレンテレフタレート PE: ポリエチレン

パンフレット



WEBパンフレットを採用

ペーパーレスへの取り組みとして、紙のパンフレットを廃止し、箱に記載されたQRコードを読み込むことで使用方法、全成分表示、使用方法動画が閲覧可能なWEBパンフレットを採用。

※使用方法・使用量などは外箱にも記載があります。
※5言語対応(日本語・英語・繁体字・簡体字・タイ語)

原料



フェアトレード香料を採用

「エレミ」「ネロリ」「フェヌグreek」は、フェアトレード原料から抽出した天然香料を使用。

主な配合成分

配合目的	配合成分	全成分表示名称
保湿成分	エクストラライトエキス*	ヤグルマギク花エキス、オタネニンジン根エキス、ゴボウ根エキス
	仙人穀ロスマ*	センニンコク種子エキス、セージ葉エキス
	BAコアリキッド*	イガイグリコーゲン、ヘチマ果実/葉/茎エキス、チョウジエキス、イザヨイバラエキス、加水分解コンキオリン
	EGクリアエキス*	レンゲソウエキス
	YACエキス*	ヨモギ葉エキス
	マジョラムエキス	マヨラナ葉エキス
	ペパーミントエキス	セイヨウハッカ葉エキス
紫外線・近赤外線・ブルーライトカット成分	光ハリベール*	メトキシケイヒ酸エチルヘキシル、サリチル酸エチルヘキシル、ビスエチルヘキシルオキシフェノールメトキシフェニルトリアジン、酸化チタン、ステアリン酸、トリエトキシカプリリルシラン、エチルヘキシルトリアジン、ジエチルアミノヒドロキシベンゾイル安息香酸ヘキシル、水酸化Al、酸化亜鉛、ポリアクリル酸Na、シリル化シリカ
マイクロダストカット成分	ソルビトール	ソルビトール

※は、ポーラオリジナル複合成分またはポーラオリジナル成分。 ◆無着色 ◆アレルギーテスト済み(全ての方にアレルギーが起きないというわけではありません)

BA

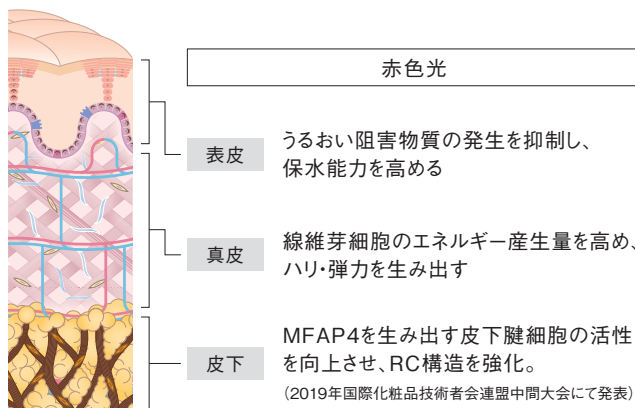
POLA

[別添 / ポーラの研究]

B.Aリサーチセンターは、肌だけではなく、人そのものをあらゆる視点でとらえ、可能性を広げるためにできることは何かを研究し続けています。その中で、光に関する研究を突き進め、赤色光の可能性を見出してきました。

赤色光の、肌を美しく育む力

赤色光は、表皮では保水能力の向上につながることで、真皮ではハリ・弾力を生み出していることがわかっていましたが、新たにB.Aリサーチセンターは、赤色光が皮下にも良い影響を与えていた、ということも2019年に発見。赤色光は、皮下組織の中でまるでマンションを支える地下くいのように肌を支え、たるみのない立体的な顔立ちのカギとなる皮下のRC構造を太く、強固にしていたことを解明したのです。さらに私たちは、肌を育む「赤色光」には、他にも秘めた可能性があるのではないかと着目し、研究を進めました。



*イラストはイメージです
※ 参考リリース:「太陽光が皮下組織に与える良い影響・悪い影響を解明」(ポーラ・オルビスホールディングス)
http://www.pola-rm.co.jp/pdf/release_20191004_3.pdf

新発見

赤色光は、線維芽細胞が生み出すハリ肌因子「レプチン」を増やすことができる

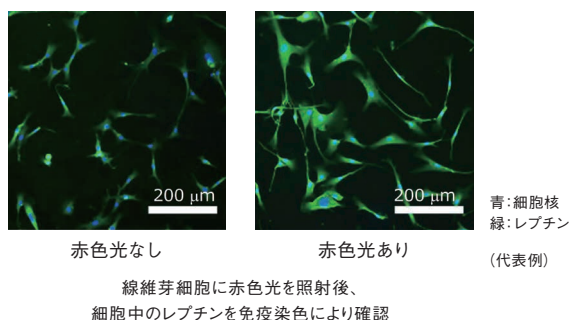
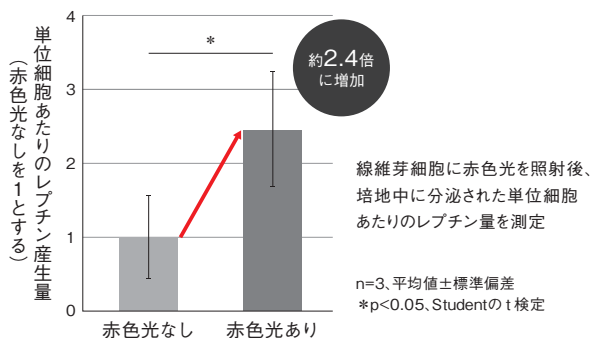
B.Aリサーチセンターは、赤色光は、線維芽細胞が生み出すハリ肌因子「レプチン」を増やすことができる、ということも新たに発見しました。レプチンはホルモンの一種で、食欲を抑える働きや睡眠に関わることが知られています。その血中濃度は睡眠時間が減ると下がるため、睡眠不足に陥りがちな現代人の生活ではレプチンの量が少ない可能性があると考えられます。

レプチンとは

- ・ホルモンの一種 ・食欲を抑える働きがある
- ・睡眠中である夜間に血中濃度が高まり、日中は低下する ・睡眠時間が減ると血中濃度が低下する
- ・紫外線によるコラーゲン分解を抑えるなどの作用があり、ハリ・弾力を守り美肌にも関与している

赤色光によって、線維芽細胞が生み出すレプチンが増加

下記のグラフは、赤色光によって、線維芽細胞が生み出すレプチンの産生量が約2.4倍も増加していることを示しています。右の画像からも、緑色に染色したレプチンの量が増えていることがわかります。

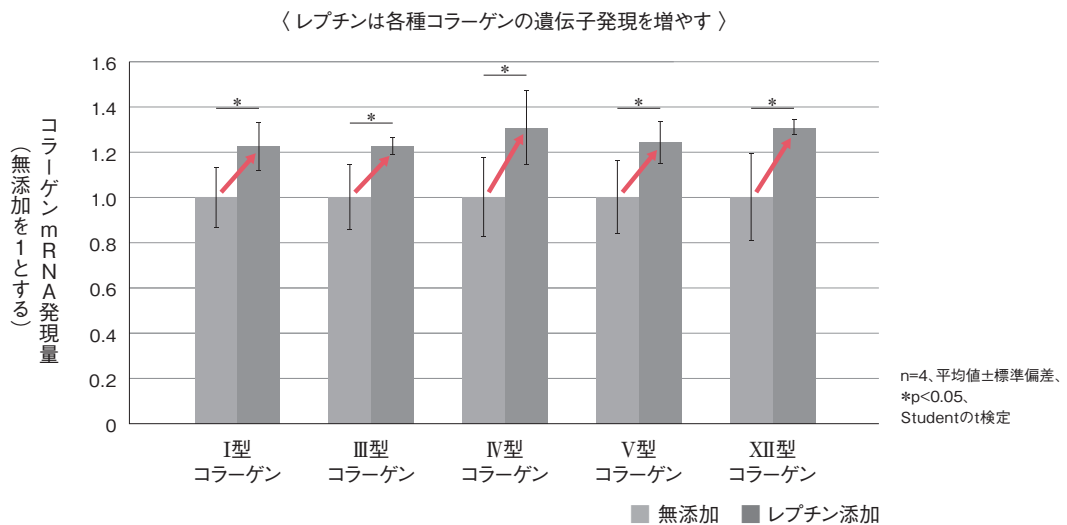


(B.Aリサーチセンター調べ)

新発見

**レプチンは、線維芽細胞に働きかけ、真皮にある
コラーゲンの95%以上を占める様々なコラーゲンの遺伝子発現を増やす**

これまで、レプチンは線維芽細胞に働きかけ、I型コラーゲンを増やすことが知られていましたが、B.Aリサーチセンターは新たに、レプチンがI型コラーゲンだけでなく、真皮にあるコラーゲンの95%以上を占める、様々なコラーゲンの遺伝子発現を増やすことを発見しました。



線維芽細胞にレプチンを添加して培養し、各種コラーゲンの遺伝子発現を解析

※レプチンが線維芽細胞のI型コラーゲンを増やすことは既知

(B.Aリサーチセンター調べ)

I型、III型、V型コラーゲン：線維を形成するコラーゲン。真皮に存在するコラーゲンの95%を占める。

IV型コラーゲン：表皮と真皮の境界にあり両者をつないでいる膜(基底膜)を構成するコラーゲンの一つ。

VII型コラーゲン：真皮などの結合組織において、I型、III型、V型コラーゲンの線維同士の間に入り、橋をかけるようにつなぎとめ、束として安定化させるコラーゲンの一つ。